

2025年12月期 中間決算説明

# IR対談動画

兜町カタリスト編集長

日本アクア社長

## 櫻井英明 × 中村文隆

2025年8月 株式会社日本アクア

証券コード 1429



➤ Start Slide

## 01 日本アクアについて

02 2025年12月期 中間決算概要

03 追い風強まる断熱・省エネ市場

04 持続的成長に向けた重点アクション

05 株主・投資家の皆様へ

## アクアフォームの強み



### 高い断熱・気密性能

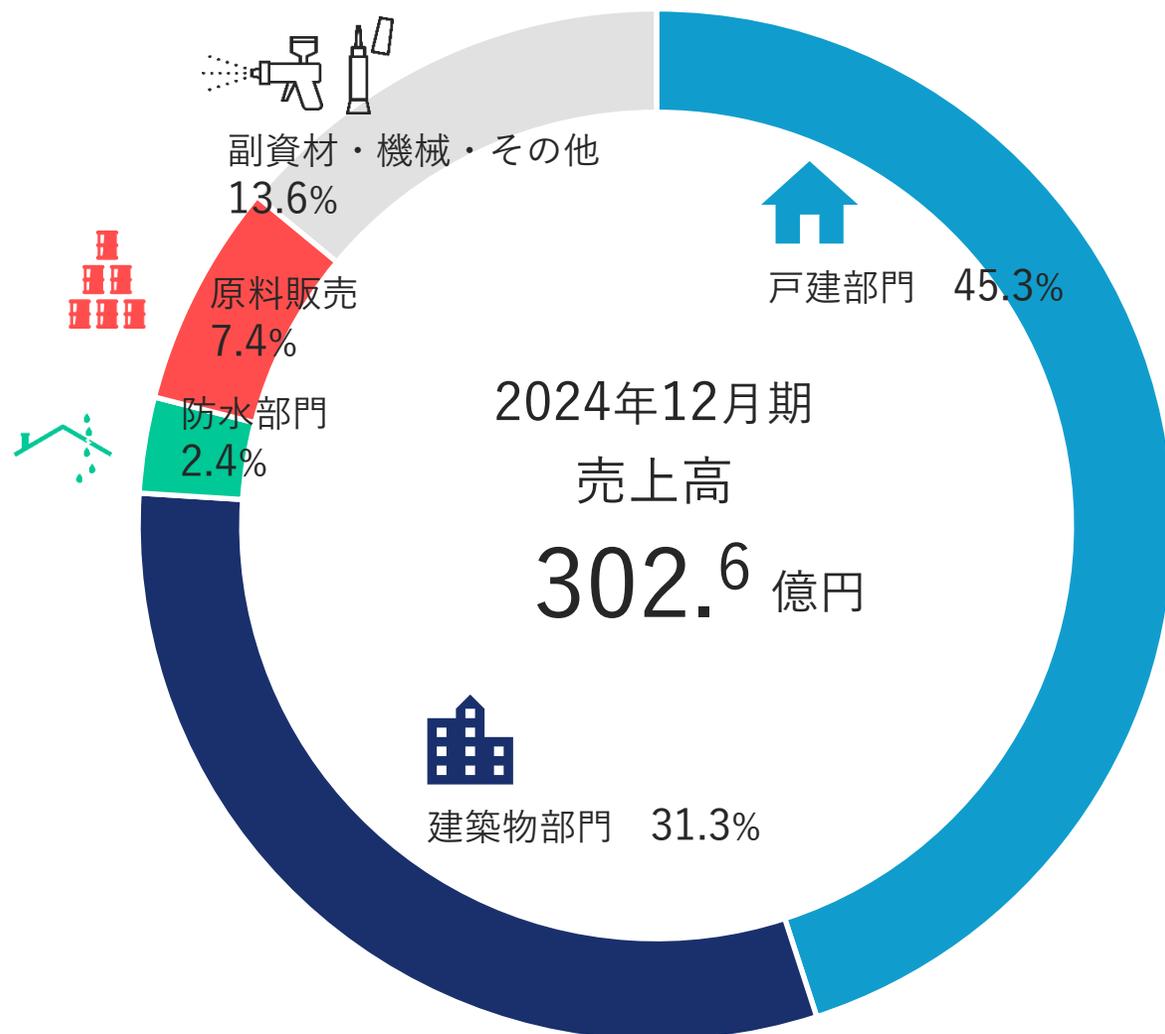
構造材への密着発泡による、すきま風・結露の防止



### 複雑な形状にも対応可能

吹付けによる複雑な部位への対応と  
カットミス・施工ムラの抑制





- ✓ 2004年11月、現社長・中村文隆が創業
- ✓ 戸建住宅向け断熱施工（アクアフォーム）で事業開始
- ✓ 建築物部門や防水施工などへの水平展開
- ✓ ウレタン原料の開発・製造まで行う垂直統合
- ✓ 水平展開と垂直統合の両輪で業容を拡大
- ✓ 東証プライム市場に上場

# 原料開発から 施工・リサイクルまで

✓ 唯一無二のビジネスモデル

リサイクル・ブローイング  
環境省・広域認定取得事業者  
リサイクル工場4か所

全国販売ネットワーク

日本全国41拠点

原料開発・品質管理

調達先の多様化、原料備蓄倉庫



施工品質管理

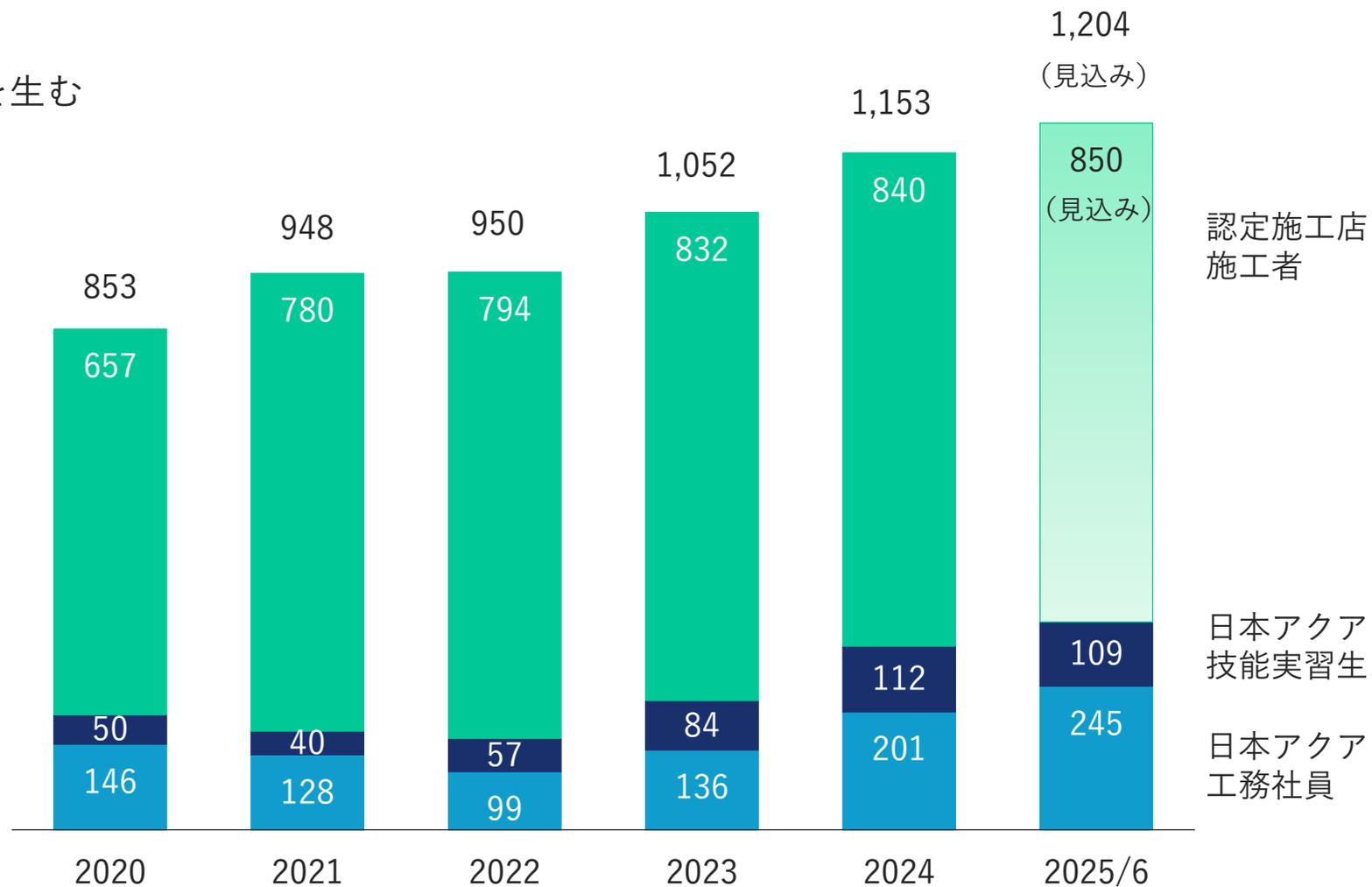
作業の安全と施工品質の確保

全国施工ネットワーク

自社工務+認定施工店

## 施工力の推移

- ✓ 人的資本への投資が未来の収益を生む
- ✓ 今後も毎年100名規模で拡充へ



01 日本アクアについて

02 2025年12月期 中間決算概要

03 追い風強まる断熱・省エネ市場

04 持続的成長に向けた重点アクション

05 株主・投資家の皆様へ

## 決算ハイライト

- ✓ 戸建部門ではシェア拡大戦略が奏功し大口受注も増加
- ✓ 建築物・防水部門も堅調で施工量は前年超え
- ✓ その結果、売上・利益とも前年を上回り順調に進捗

売上高

15,983 百万円 前年同期比  
+21.9 %

売上総利益

3,492 百万円 前年同期比  
+20.2 %

経常利益

1,102 百万円 前年同期比  
+26.8 %



戸建部門

7,548 百万円 前年同期比  
+20.5 %



建築物部門

4,815 百万円 前年同期比  
+20.6 %

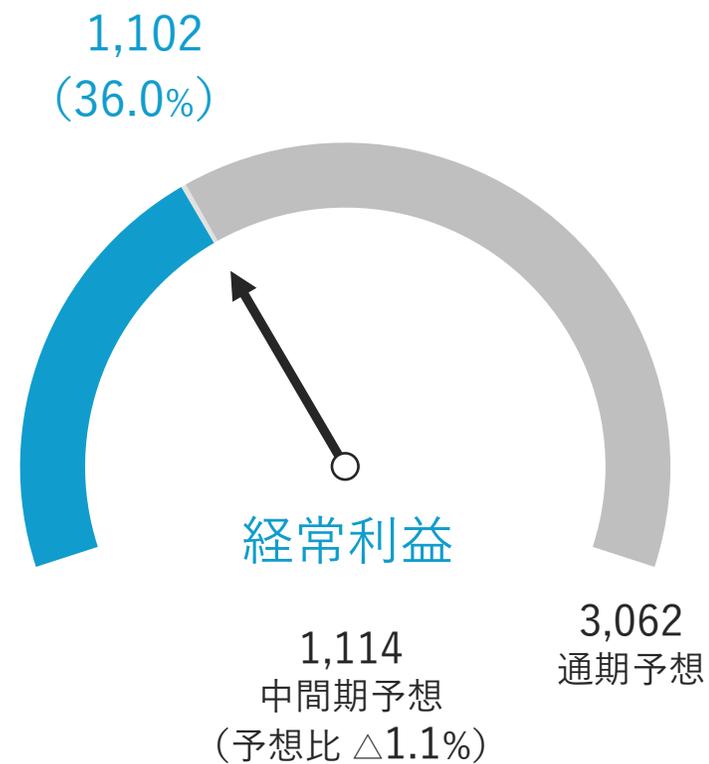
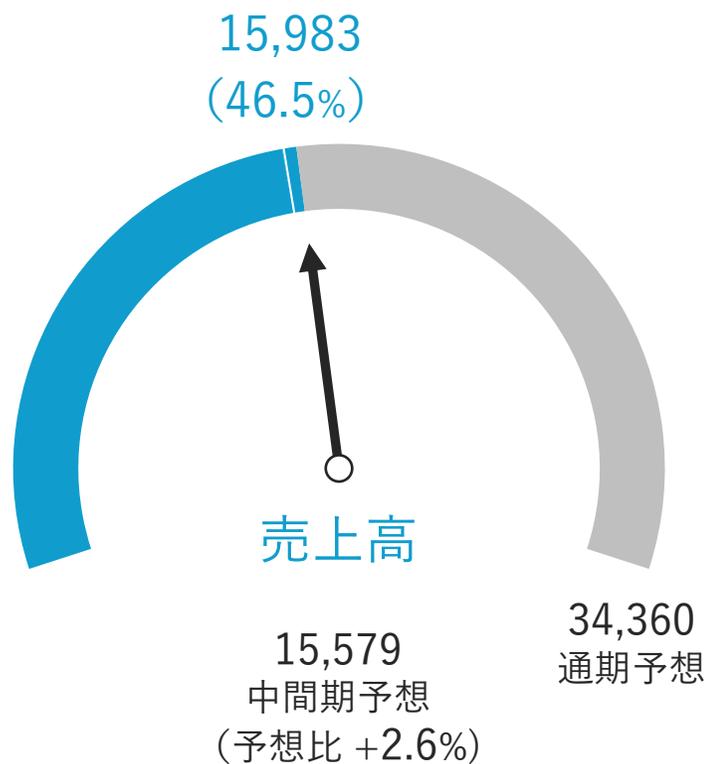


防水部門・その他売上高

3,619 百万円 前年同期比  
+26.7 %

## 業績予想に対する進捗

(単位：百万円)



 戸建部門

売上高	7,548 百万円	前年同期比	+20.5 %	予想比	+14.3 %
売上総利益	1,655 百万円	前年同期比	+9.7 %	予想比	+10.3 %
売上総利益率	21.9 %	前年実績	24.1 %	予想	22.7 %

- ✓ 広域展開ビルダーや新規大口からの顧客からの受注が予想を上回って推移
- ✓ 市場シェア拡大営業により施工数が増加中
- ✓ 4号特例縮小に伴う駆け込み需要は限定的

## 建築物部門

売上高	4,815 百万円	前年同期比	+20.6 %	予想比	△10.6 %
売上総利益	1,069 百万円	前年同期比	+19.2 %	予想比	△15.7 %
売上総利益率	22.2 %	前年実績	22.5 %	予想	23.6 %

- ✓ 工場やデータセンターなど特定分野での需要は堅調で案件も豊富
- ✓ 一部の大型プロジェクトに設計変更や着工判断の遅れが発生
- ✓ 追加工事獲得と仕様変更への柔軟対応による収益性改善への寄与

## 防水部門

売上高	625 百万円	前年同期比	+139.5 %	予想比	+16.7 %
売上総利益	59 百万円	前年同期比	黒字化	予想比	+91.3 %
売上総利益率	9.6 %	前年実績	△2.9 %	予想	5.8 %

- ✓ 物流倉庫、工場、店舗等非住宅物件の改修施工が旺盛
- ✓ 新築集合住宅での防水施工が増加
- ✓ 国家的重要施設においてアクアハジクンの施工方法が仕様に明記される



## 原料販売

売上高	884 百万円	前年同期比	△4.0 %	予想比	△15.5 %
売上総利益	171 百万円	前年同期比	+4.7 %	予想比	△2.8 %
売上総利益率	19.4 %	前年実績	17.8 %	予想	16.9 %



## 副資材 機械 その他

売上高	2,108 百万円	前年同期比	+25.9 %	予想比	+5.1 %
売上総利益	535 百万円	前年同期比	+55.7 %	予想比	+2.6 %
売上総利益率	25.4 %	前年実績	20.5 %	予想	26.0 %

01 日本アクアについて

02 2025年12月期 中間決算概要

03 追い風強まる断熱・省エネ市場

04 持続的成長に向けた重点アクション

05 株主・投資家の皆様へ

## 断熱材が支えるカーボンニュートラル社会

2022

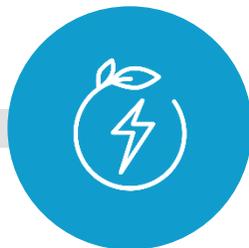
建築物省エネ法  
改正法が成立



ZEH/ZEB化で  
脱炭素社会を実現

2025

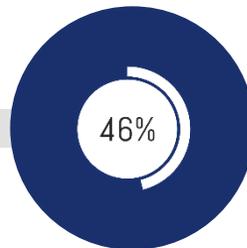
新築住宅・建築物に  
省エネ基準を義務化



すべての新築物件に  
省エネ基準を義務化

2030

温室効果ガス46%減



新築住宅・建築物の  
平均をZEH/ZEB化

2050

カーボンニュートラル  
脱炭素社会の実現



すべての住宅・建築物を  
ZEH/ZEBへ

ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）：高断熱・高効率設備＋太陽光発電等により、住宅の年間エネルギー消費量を実質ゼロにする住宅  
ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）：同様に、建築物全体のエネルギー消費を実質ゼロにする建物

# 政府主導で進むGX志向型住宅（断熱等級6）の普及

✓ 2025年度から等級6以上に手厚い補助金\*1、等級5（ZEH水準\*2）は減額へ

\*1 補助金：GX志向型住宅 160万円、等級5（長期優良）80万円（2024年100万円）、ZEH水準のみ 40万円（2024年80万円）。

\*2 ZEH水準とは、省エネ設備や再生可能エネルギー設備の導入を含むZEH基準の一部であり、断熱等性能等級のレベルを示します。



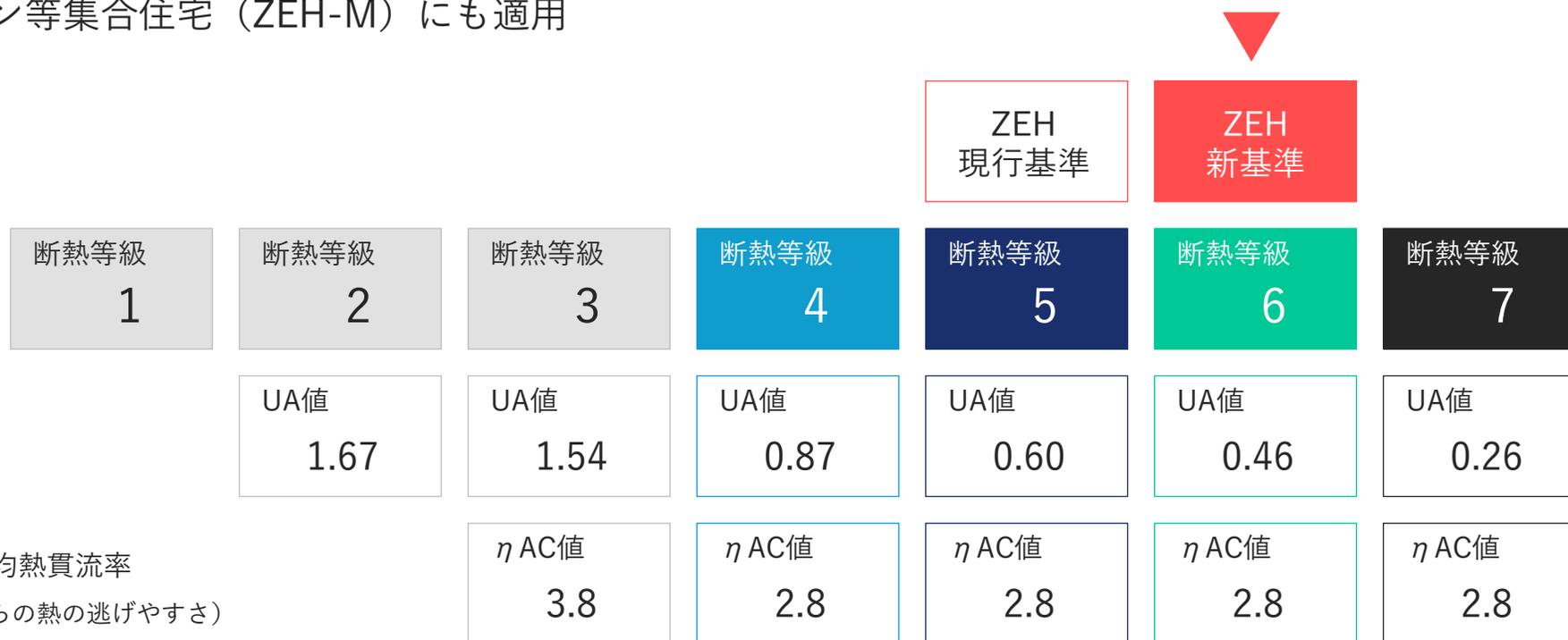
		省エネ基準		ZEH水準		GX志向型住宅	
断熱等級	断熱等級	断熱等級	断熱等級	断熱等級	断熱等級	断熱等級	断熱等級
1	2	3	4	5	6	7	
	UA値 1.67	UA値 1.54	UA値 0.87	UA値 0.60	UA値 0.46	UA値 0.26	
		$\eta$ AC値 3.8	$\eta$ AC値 2.8	$\eta$ AC値 2.8	$\eta$ AC値 2.8	$\eta$ AC値 2.8	

UA値 = 外皮平均熱貫流率  
ユーエー (建物からの熱の逃げやすさ)

$\eta$  AC値 = 冷房期の平均日射熱取得率  
イーターエーシー (建物への日射熱の入りやすさ)

# ZEH基準の引き上げへ（断熱等級5 ▶ 6）

- ✓ ZEH基準、2027年度に断熱等級6へ移行予定
- ✓ マンション等集合住宅（ZEH-M）にも適用



UA値 = 外皮平均熱貫流率  
ユーエー (建物からの熱の逃げやすさ)

η AC値 = 冷房期の平均日射熱取得率  
イーターエーシー (建物への日射熱の入りやすさ)

01 日本アクアについて

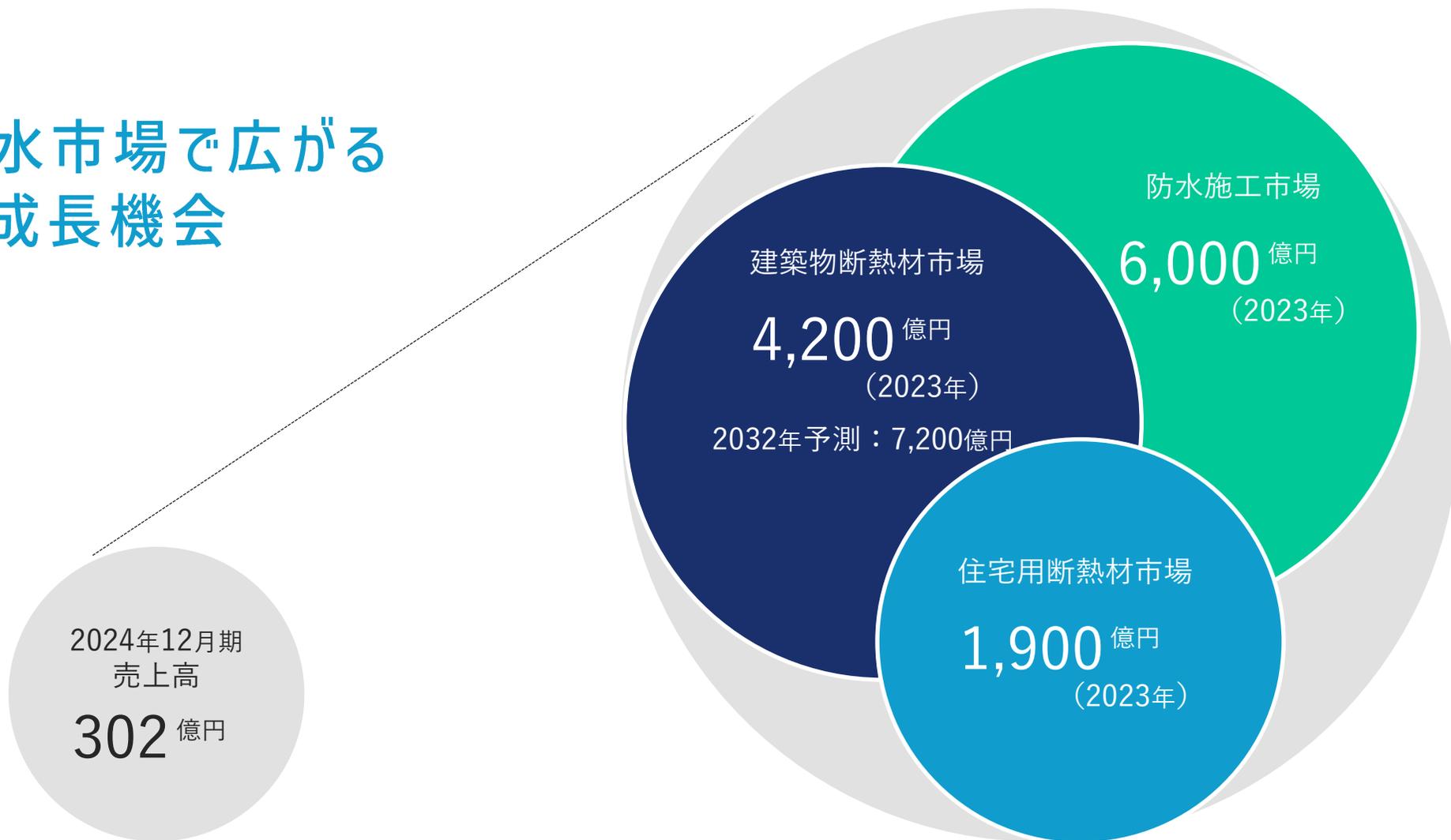
02 2025年12月期 中間決算概要

03 追い風強まる断熱・省エネ市場

04 持続的成長に向けた重点アクション

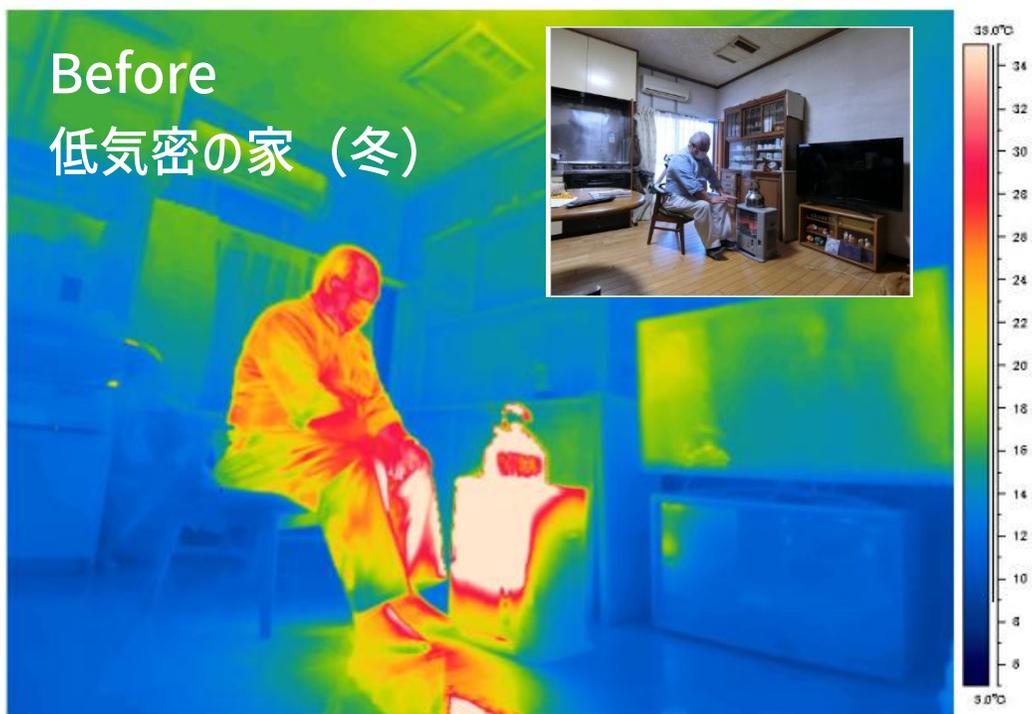
05 株主・投資家の皆様へ

## 断熱・防水市場で広がる 1兆円の成長機会



## 気密なき断熱は無効なり

- ✓ 低気密は室温のムラや冷気の侵入、高気密は快適温度と省エネに貢献
- ✓ アクアフォームなら高断熱と高気密を同時に実現

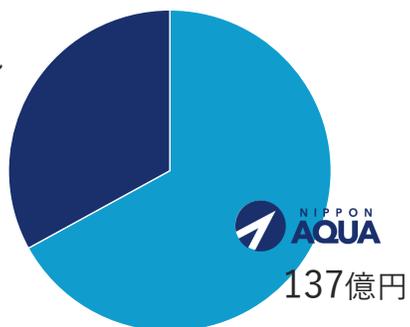


## まるっとアクアフォーム

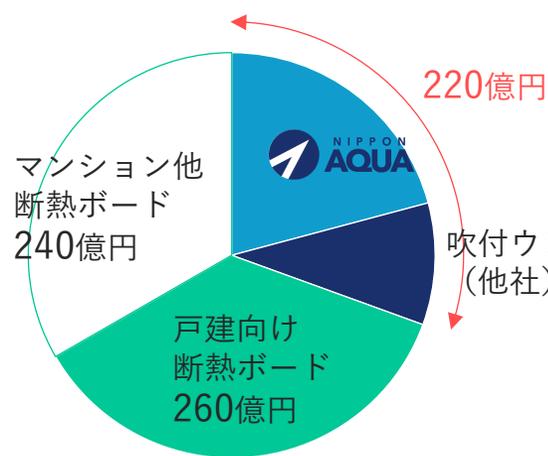
- ✓ 一棟の断熱材をワンストップ提供
- ✓ 一棟ごとに最適な断熱プランを提供

現場発泡ウレタン施工  
市場規模 220億円

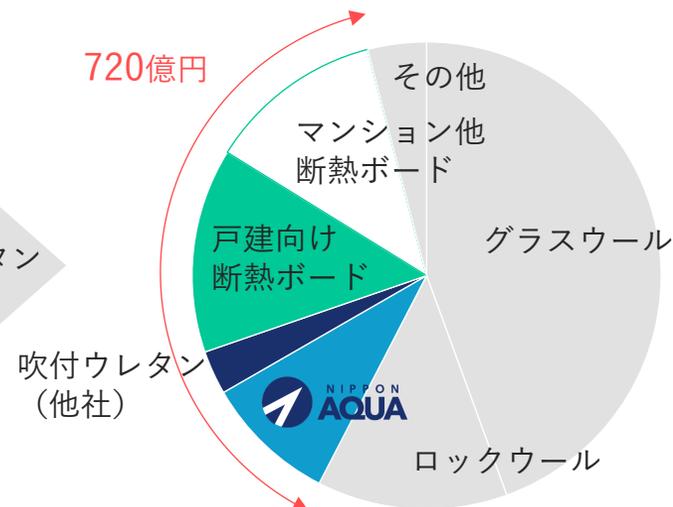
吹付ウレタン  
(他社)



現場発泡ウレタン施工 + 断熱ボード  
市場規模 720億円



住宅向け断熱材市場  
市場規模 1,900億円



# 社会インフラの高度化がもたらす断熱需要の拡大



出所：MarkNtel Advisors 「The Japan Semiconductor Manufacturing Equipment Market」をもとに当社作成



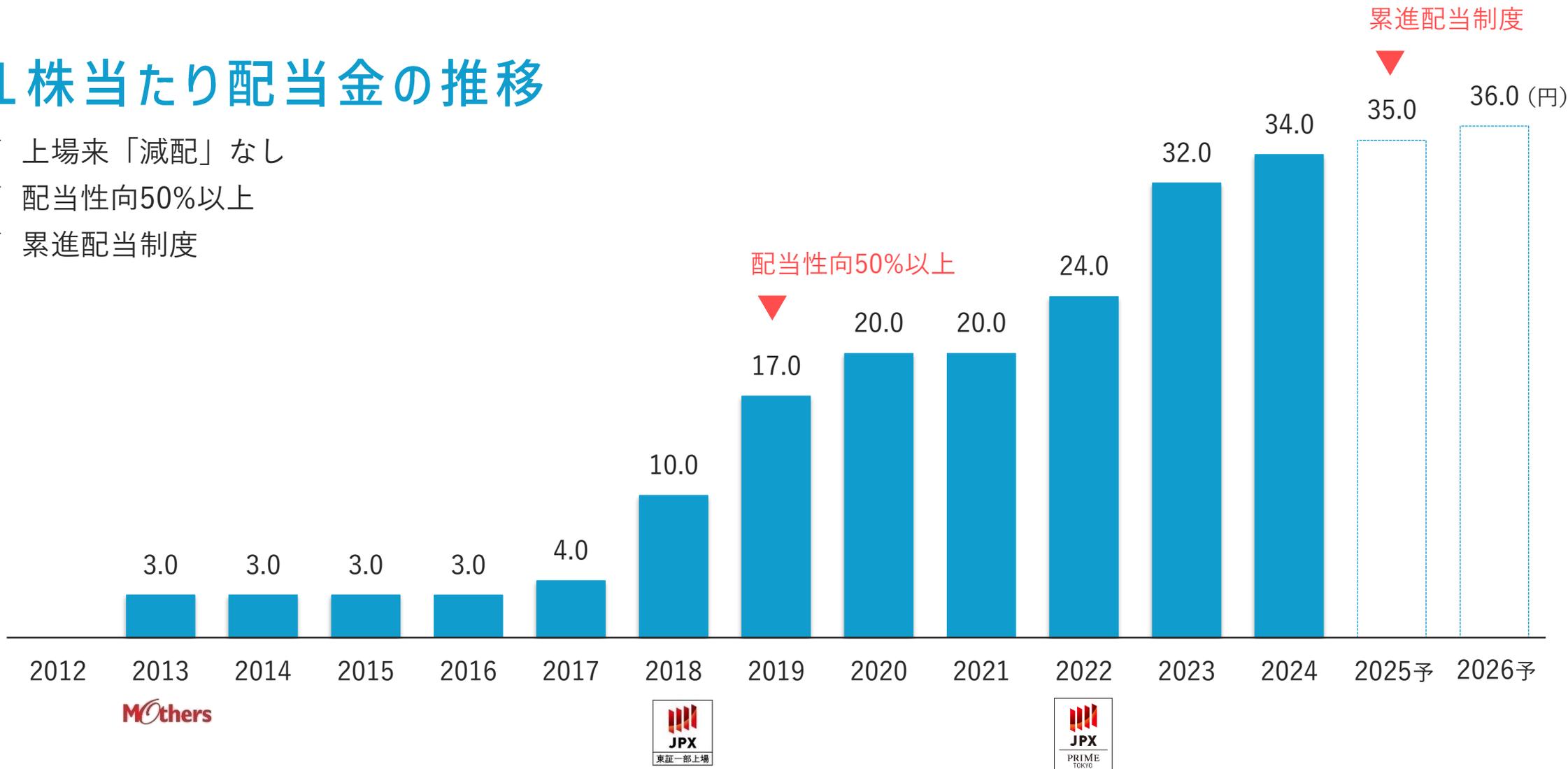
出所：株式会社富士カメラ総研「データセンタービジネス市場調査総覧 2025年版 市場編」をもとに当社作成



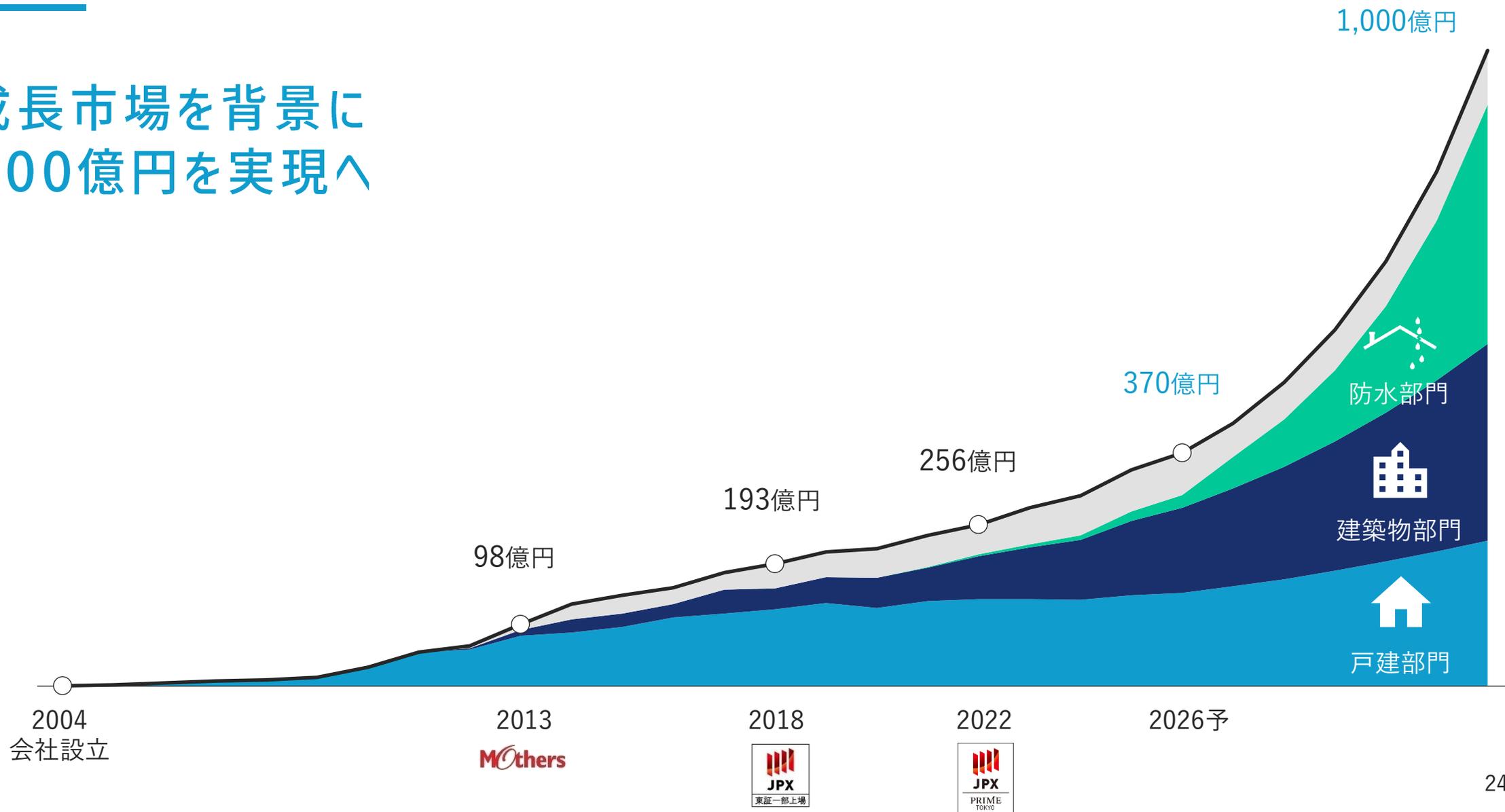
出所：Mordor Intelligence 「日本のコールドチェーン物流市場規模・シェア分析-成長動向と予測」をもとに当社作成

# 1株当たり配当金の推移

- ✓ 上場来「減配」なし
- ✓ 配当性向50%以上
- ✓ 累進配当制度



# 高成長市場を背景に 1,000億円を実現へ



01 日本アクアについて

02 2025年12月期 中間決算概要

03 追い風強まる断熱・省エネ市場

04 持続的成長に向けた重点アクション

05 株主・投資家の皆様へ

## 「日本の住環境を変えたい」

その思いから始まった私たちの挑戦は  
今も変わることなく続いています。

これからも誠実に事業を推進し、社会に貢献し続けます。



株式会社 日本アクア

<http://www.n-aqua.co.jp/>

マザーズ上場前に使用していた旧ロゴです。

今後もプライム上場企業として  
持続的成長の実現を目指します。



➤ End Slide

## 免責事項及び将来見通しに関する注意事項

本資料は、株式会社日本アクアの財務情報・経営情報等に関する情報提供を目的としたものであり、一切の投資勧誘又はそれに類似する行為を目的とするものではありません。実際の投資に際しては、ご自身の判断と責任において投資判断を行っていただきますようお願い致します。また、本資料の記述内容につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

## お問い合わせ先

経営企画部（担当：小室）  
03-5463-1117  
m.komuro@n-aqua.com

本資料には、当社の計画など将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、作成時点において入手可能な情報に基づいており、様々なリスクや不確実性が内在しています。従って、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。また、新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来に関する記述を更新、変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

本資料の内容に関する一切の権利は当社に帰属しております。複写及び無断転載はご遠慮ください。